

## (公社) 岐阜県理学療法士会研修部主催

### 平成28年度第1回研修会レポート

平成28年11月19日(土)に行われた(公社)岐阜県理学療法士会研修部主催の平成28年度第1回研修会についての報告をさせていただきます。

今回は、岐阜県図書館 多目的小ホールにて日本理学療法士協会会員を対象に 鹿児島大学 医学部 保健学科 教授 榎間春利 先生をお招きして「中枢神経障害後の運動による神経保護効果と機能回復のメカニズム ～基礎研究からみた臨床応用～」という演題にて講演をしていただきました。



講演は私たちリハビリテーションスタッフにとって大変勉強になる内容で展開されており、参加人数は61名の方が参加されました。

講演の内容は神経再生、神経移植、脳の可塑性についての講義から始まり、機能回復のメカニズムや脳の可逆性・可塑性・代償性についての基礎的な内容から、神経細胞レベルでの脳梗塞後の細胞死と神経保護についてや、実際の臨床研究や脳梗塞モデル動物を使用した研究から考えられることの臨床への示唆など、非常に幅広く深い内容の講義をしていただきました。

中枢神経障害の早期の有酸素運動や運動トレーニングは脳内の環境(神経栄養因子の発現増加、血管新生)を調節したり、自発的な運動は神経保護効果が期待でき、脳内生理活性物質の発現増加を促すなどといった早期からの継続したリハビリ介入による効果を示唆していただき、急性期から維持期までいろいろな施設の理学療法士に参加していただきましたので、非常に充実した3時間であったと思います。



最後に、貴重な時間をさいて講演して頂きました榎間先生、準備に携わってくれた研修部の皆様、準備や後片付けを手伝っていただきました会員の皆様、誠にありがとうございました。

学術局研修部 部員  
大垣市民病院 高田大誠